

試験結果報告書

脳波測定試験

2020年10月13日

合名会社 群馬長石 殿
上海高意匠医用材料有限公司 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.220E-417

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081
大阪府中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試験結果報告書

No.220E- 417

2020年10月13日

合名会社 群馬長石 殿
上海高意匠医用材料有限公司 殿



遠赤外線応用研究会
〒542-0081大阪市中央区南船場4-9-11

試験項目 脳波

試験試料 貴陽石マイナスイオン発生器

測定環境 1) 測定日時 令和2年10月8日
2) 測定機器 生体信号処理装置 フットテクノ製 ALPHA MASTER

測定

健常な成年男性（68才）を被験者とし、10分間安静状態を保った後、まずコントロールとして未使用状態で1分間の脳波を測定した。10分休憩後、貴陽石マイナスイオン発生器を20分間使用し、直後の1分間の脳波を測定した。

国際脳波学会用語委員会により、定められた脳波の各周波数は次の如くである。

θ波：4Hz以上8Hz以下のもの
α波：8Hz以上で13Hz以下のもの
β波：13Hzより高いもの

結果

測定した脳波スペクトル変化を別グラフに、数値を下表に示す。

	θ波	α波	β波	α波の増減値
使用前	8.3	10.0	81.7	18.3
使用20分後	8.3	28.3	63.3	

(単位:%)

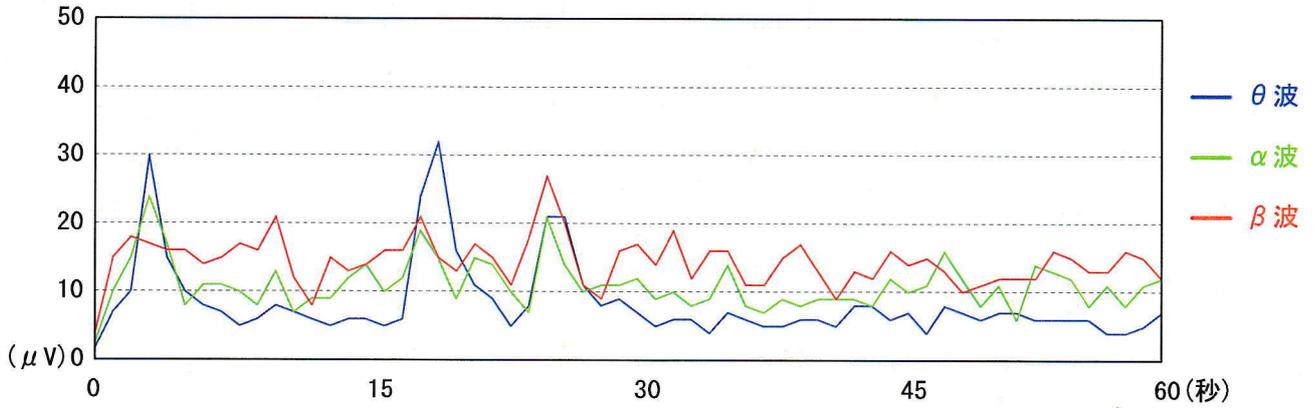
本報告書は供試試料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

<脳波測定結果>

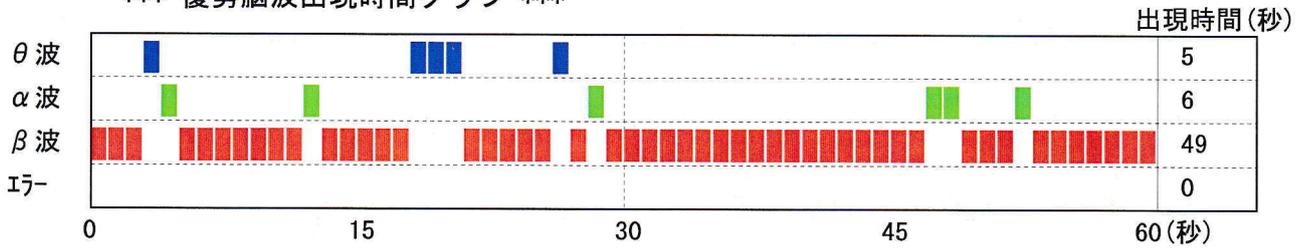
貴陽石マイナスイオン発生器 使用前

測定日:2020/10/08 測定時間:13:50:04

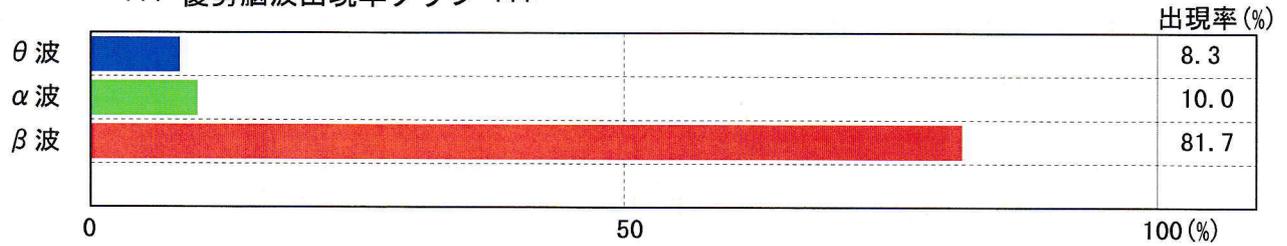
*** 脳波推移グラフ ***



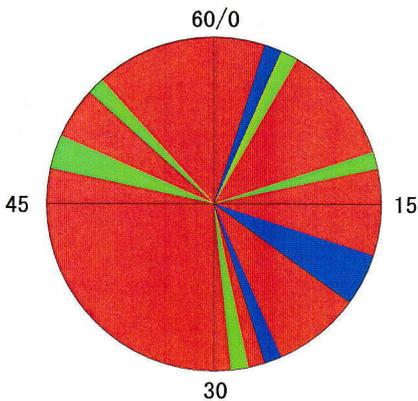
*** 優勢脳波出現時間グラフ ***



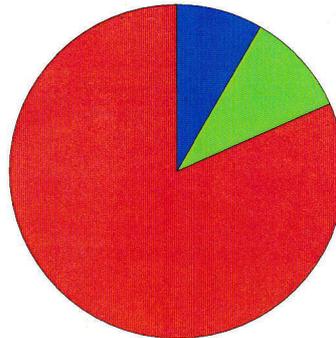
*** 優勢脳波出現率グラフ ***



** 優勢脳波出現時間 **



** 優勢脳波出現率 **



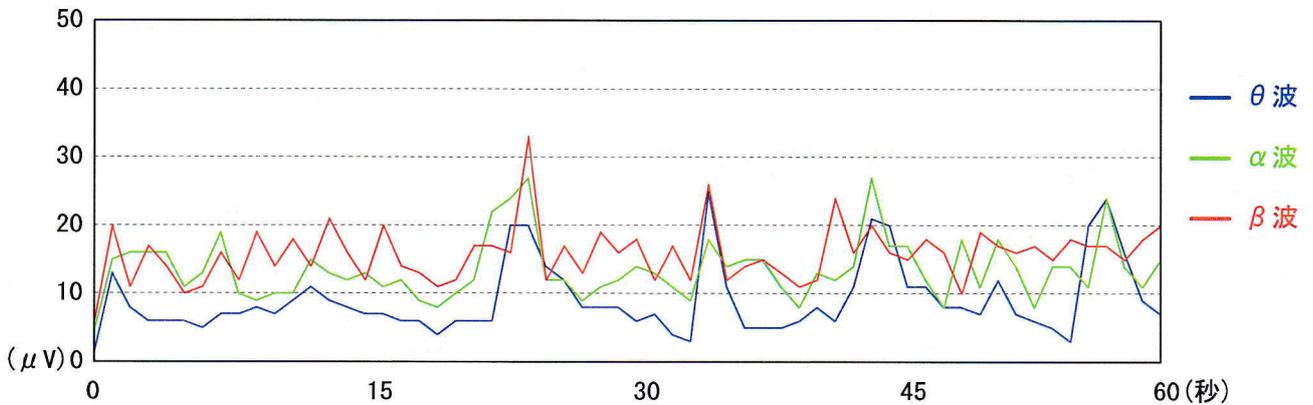
	出現率 %	MAX (μV)	平均 (μV)
θ波	8.3	32.0	8.5
α波	10.0	24.0	11.2
β波	81.7	27.0	14.6
エラー	0.0		

<脳波測定結果>

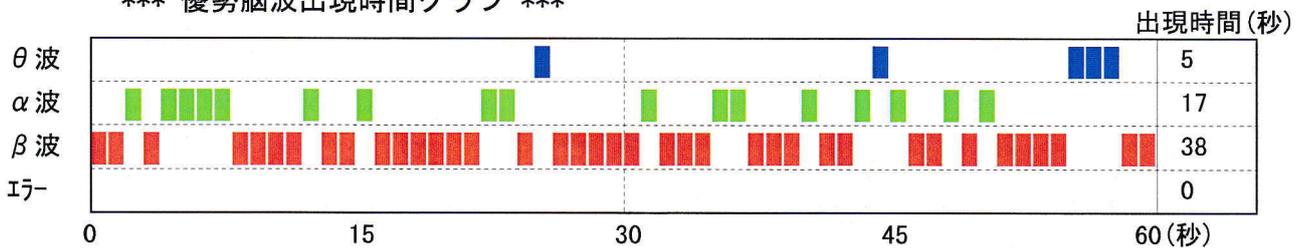
貴陽石マイナスイオン発生器 使用20分後

測定日:2020/10/08 測定時間:14:30:54

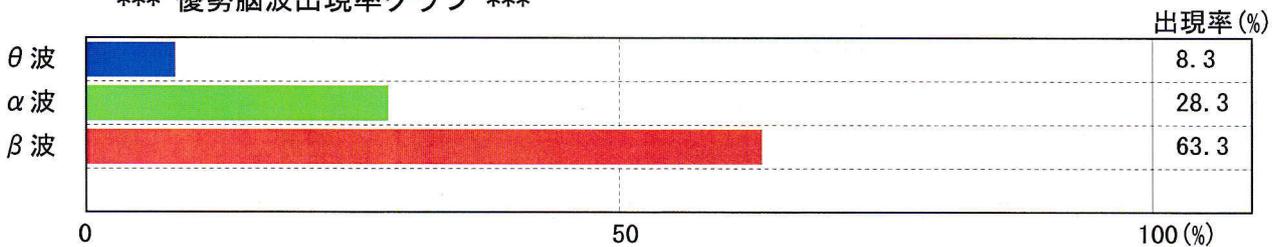
*** 脳波推移グラフ ***



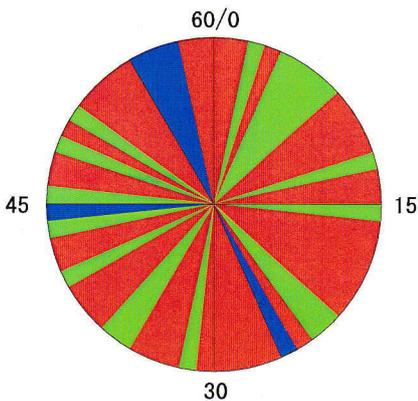
*** 優勢脳波出現時間グラフ ***



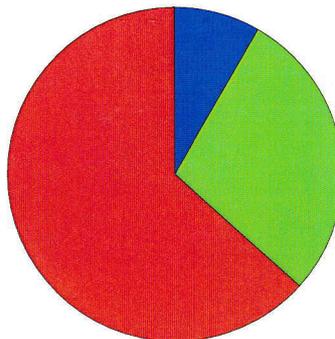
*** 優勢脳波出現率グラフ ***



** 優勢脳波出現時間 **



** 優勢脳波出現率 **



	出現率 %	MAX (μV)	平均 (μV)
θ波	8.3	25.0	9.2
α波	28.3	27.0	13.8
β波	63.3	33.0	16.1
イラ-	0.0		